

# 我が社の地球温暖化防止実行計画

事業所名 城東建設株式会社

策定年月日 平成15年 10月

## 1. 事業内容

建築工事の設計・施工及び付帯サービス

## 2. 事務・事業から排出される温室効果ガスの主な要因

### ①本社事務所

[電気] 照明、OA機器、空調設備

[灯油] 暖房機器

[都市ガス]炊事

[ガソリン] 自動車燃料

### ②作業現場

[電気] 照明、OA機器、空調設備

[灯油] 暖房機器

## 3. 温室効果ガスの削減目標(目標年度:平成19年度、基準年度:平成14年度)

①本社事務所 二酸化炭素排出量を41.96tから40.70tにする。(3%削減)

<b>[総排出量]</b>	<b>3%削減</b>
[電気使用量]	3%削減
[灯油使用量]	3%削減
[都市ガス使用量]	3%削減
[ガソリン(軽油含む)使用量]	3%削減
[コピー紙使用量]	2%削減
[廃棄物排出量]	4%削減
[上水道使用量]	5%削減

### ②作業現場

工期、工事内容は毎年変更する為、毎年の二酸化炭素排出量の把握に努め、作業現場での排出量削減の為の取り組みに努める。

## 4. 温室効果ガス削減に向けての主な対策

### I. 二酸化炭素の削減

#### (1) 電気使用量の削減

- 昼休み及び不在時は必要以外の箇所を消灯する。
- OA機器等のスイッチはこまめに切る。
- 空調設備は設定温度を常に適温にし、上げすぎ下げすぎに注意する。  
設定温度を夏季は25～28℃、冬季は22～23℃にする。
- 空調設備使用時は窓などを閉切る。

#### (2) 自動車燃料の燃費の効率化

- 社用車の効率的(曜日・時間帯・経路・相乗り等を考慮し無駄な運転をしない)な活用を図る。
- アイドリングをせずアクセルむらのない優しい運転をする。
- 信号待ちを除いて停車したら必ずエンジンを切る。

## II. 紙使用量の削減

- a. ゴミとなる書類を減らすことを念頭に意識改革を実施する。
- b. 会議資料や、社内用の文書はミスコピー紙の裏面を利用するか、両面コピーを使用する。
- c. 電子メールを使用しペーパーレス化を図る。(社内外共)
- d. 社内文書の電子化を進め、電子配布によるペーパーレス化を図る。

## III. 水使用量の削減

- a. 便器タンク内にペットボトルを入れる。(1回の水使用量を減らす為)
- b. 擬音装置の設置をする。
- c. 蛇口の閉め忘れ防止の徹底。

## IV. 廃棄物について

### 1) 廃棄物について

- a. 建設物リサイクル法に基づく解体建物の適正処理と現場発生産業廃棄物の分別回収の徹底。
- b. 同業・異業種との連携により、リサイクル先／方法を構築し、ゴミの削減を目指す。

### 2) 一般廃棄物について

- a. 分別回収を徹底する。
- b. リサイクル可能な容器(瓶類)や再使用できる製品を購入し、使用する。
- c. 一般ゴミとして廃棄していたものを見直しをする。(コピー紙)

## 5. その他我が社の環境対策

### I. グリーン購入の継続

- a. 名刺の再生紙使用の継続
- b. ペットボトルリサイクル作業服の着用継続
- c. プリントナーの再生トナー使用の継続
- d. トイレットペーパーの再生紙使用の継続

### II. 社員への環境教育

- a. 環境教育を年2回、全体会議で実施する。
- b. 協力会社への環境教育を安全大会等で行い、啓蒙を図る。

## 問い合わせ

城東建設株式会社 担当 水内 誠

TEL.076-222-8111 FAX.076-261-8112